

エアーを活用した高精度でシンプルなニューカマー

# bergmann Magne

アナログプレーヤー  
¥1,500,000(税別)  
※カートリッジは別売

## Profile

デンマークの「bergmann」ブランドより、画期的な技術による高度なアナログプレーヤーが日本に初上陸した。開発・製造を行う「BERGMANN AUDIO」社はアナログターンテーブルに特化したメーカー。巧みなエアーベアリング技術によって重量級ターンテーブルとリニアトラッキング・トーンアームをフローティングさせるという、独自の技術を盛り込んだ高い精度を持つプレーヤーをラインアップする。今回、第1弾として登場する「Magne」は、もっともリーズナブルなモデルである。レコードのトラッキング精度が高く、かつ使い勝手に優れた本機は、今期の大きな注目モデルであることは間違いないだろう。

## Specifications

<ターンテーブル> ●構造:エアーベアリング・メカニカルデザイン  
DCサーボモーター、ベルトドライブ、33&45 rpm(微調可) ●筐体:  
ソリッド・ハイドロシスター・コンボジット素材 ●プラッター/ベアリン  
グ:アルミプラッター/ポリカーボネートマット、エアー・フローティ  
ングスチール・スピンドル/低摩擦ポリマーベアリングによるセンター  
リング ●プラッター質量:5.5kg ●サブプラッター:アルミニウム/1.5kg  
●サイズ:495W×165H×440Dmm ●総質量:18.5kg  
<トーンアーム> ●構造:リニアトラッキング・エアーベアリング・ト  
ーンアーム ●材質:アルミ/カーボン(パイプ内ダンブ材装填) ●ウ  
ェイト:デ・カップリング・カウンターウェイト ●調整:トーンアーム高/  
水平度、針先前後位置、筐体水平度レベリング ●ワイヤー:高品  
質銅リッツ線 ●シェルリード端子:金メッキ銅 ●コネクター:RCA、  
XLR、DINのいずれか ●有効質量:11g  
<セパレート・DCモーター・パワーサプライ>  
●消費電力:2W  
<エアー・サプライ> ●構造:サイレント・クリーン・スムーズ・エ  
アーフロー、リセプタクル・フィルター ●サイズ:150W×160H×330  
Dmm ●質量:8kg ●消費電力:8W  
●取り扱い:アクシス㈱ [www.axiss.co.jp/](http://www.axiss.co.jp/)

# エアーによるフローティング方式を搭載し 画期的なりニアトラッキングアームが魅力

Text by  
鈴木 裕  
*Yutaka Suzuki*

Photo by 田代法生



**確固としたフィロソフィーを持つ  
デンマークのアナログブランド**

まず音の背景が決定的に静か。そして音場空間の圧倒的な実在感。さらに音像それぞれの定位のおそろいほどのリアリティ。しかも、音楽そのものを聴いているような感覚。いい意味でオーディオの存在を感じさせないサウンドなのだ。こんなプレーヤーがあったとは……。

バーグマン・オーディオ社はデンマークのメーカーだ。アナログプレーヤーの開発・製造を行っている。そのフィロソフィーは「音溝に刻まれた情報をアキュレートにピックアップし、音のディテールやニュアンスを余すところなく再現」することにあるという。

そのための技術的な特徴は大きくふたつある。まず、エアーパーリング機構の採用だ。聴き慣れない用語だが後述する。もうひとつはリニアトラッキング方式である。現在のところ、3つのグレードのアナログプレーヤーをラインアップしているが、いずれも、そのふたつの技術的特徴を持っている。

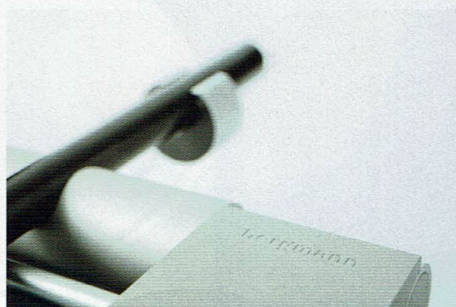
**静かで音場空間は圧倒的な実在感を持ち  
おそろいほどのリアルな定位感に驚く**

今回、その中では末弟にあたる「Magne (マグネ)」を聴いた。独自のエアーパーリング技術とリニアトラッキング機構が特徴

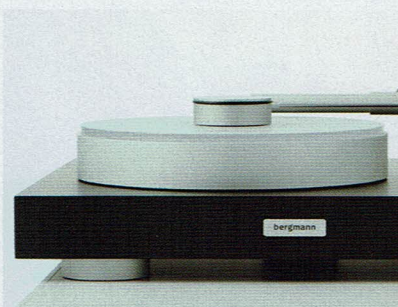
本機「マグネ」の基本的な概要をお伝えしよう。本体の素材はソリッド・ハイデンシティ・コンポジット。硬質で剛性が取れつつ、内部損失性の高そうな素材だ。その本体にDCモーターが装着され、ベルトドライブでプラッターを回転。プラッターは内側にアルミのサブプラッター(1.5kg)があり、その外側にアルミに厚めのポリカーボネートのターンテーブル(5.5kg)を被せる形だ。つまり合計7kgということになる。スピンドルはスチールで、受け側に専用のオイルを少量入れる。横方向の位置決め、センターリングは低摩擦のポリマーベアリングによって行っているが、その重量を支えているのが空気だ。

付属のエアースァプライから透明のチューブ(約4.5mの長さ)を通して圧のかかった空気が送られ、スピンドルの下部に送り込ま

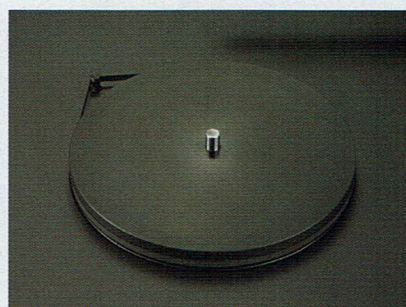
bergmann Magne **DETAILS**



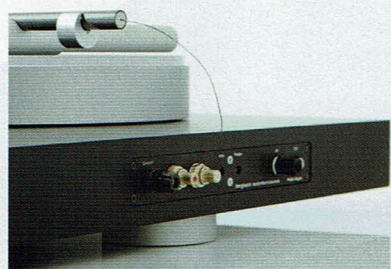
アームの後ろには針圧調整用のウェイトを用意する。これを前後することで調整をする



独自のエアーパーリング技術によって重量級ターンテーブルを浮かせて駆動する



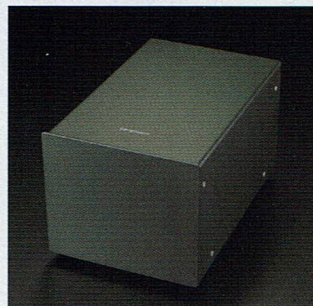
精密加工されたアルミ素材のメインプラッターの内側にサブプラッターを配した二重構造によるベルトドライブ方式を採用



背面にある端子部。出力端子はRCA、XLR、DINのいずれかを選ぶことができる。またターンテーブルとアームへのエアの強さを別々に調整できるスイッチも用意されている



トーンアーム部はリニアトラッキング方式を採用しており、シンプルな構造。アームは高さ・前後・水平の調整を行うのみで、内側のパイプに空いている微小な穴からエアを送り、外側のパイプをフローティングさせる。非常に精度の高いつくりとなっており、驚くほどスムーズな動きとなる。また右の黒いリングがついたつまみがアームリフターとなっている



別筐体となるエアースァプライ。その稼働音はとても静かである

開発者  
から

バーグマン・オーディオ  
マネージャー&ファウンダー  
ジョニー・バーグマン氏



音楽とオーディオを愛する日本の皆様へ、この度初めてバーグマン・アナログターンテーブルのご紹介ができることを誇りに思います。1970年代、私が10歳の頃から始まったオーディオへの尽きない探求は、様々な試行錯誤を経て、2008年、遂に徹底的にリニアトラッキングとエアベアリング方式に拘りぬいたターンテーブルを完成させ、バーグマン・オーディオ社を立ち上げました。ここに目にも(いや、お耳に)かけるモデルは中でも最もシンプルにして驚異的な精度をもつ“Magne”です。レコード再生におけるあらゆるマイナー・ファクターを退け、音溝からかかつて拾い出せなかったような音を再現し、奏者のパトスまで感じ取っていただけるような心震わせる新しい体験を、どうぞ存分にお楽しみください。

れる。ちなみにエア・サプライの作動を止めると、スピンドルは浮上せず、プラッターが回転することはできない。空気で支えることによっては、ほとんど摩擦のない状態を実現。モーターからのミクロ単位の振動があつたとしてもアイトレートするのだから。

トーンアームのパイプはアルミとカーボンの二重構造で、内部にはダンブ材が充填されている。そしてトーンアームの根元は筒(スライディングパイプ)になっており、アームパイプに装着されているが、アームパイプにもエア・サプライからの空気が送られてきており、その上部に空いている複数の小さな

吹出し口から庄のかかったエアを静かに噴出。この筒の内径とアームパイプの外径の設定や工作精度が絶妙で、空気を送り込まれることにより、筒は同心円状に浮く。つまり、トーンアームの根元は完全に非接触のフロートイングなのだ。摩擦ロスがなく、レコードの音溝をトレースするカートリッジ針先に対してスムーズに追従する動きができることになる。言葉で説明するともどかしいが、実は実にシンプルなシステムで、エアホッケーのパックがスムーズと滑っていくように、トーンアームを軽く押してみると、実にスムーズにアームが横方向に動く。エ

アベアリング技術あつての、進化したりニアトラッキングだと思

『ア・フル・トゥ・ケア』。鳴らし出してまず背景の静さに感動するが、ドラマーでもあるステイヴ・ジョーダンのプロデュースで、ドラムのキックの低音が特徴的だ。低域方向のレンジが広く、深々とした鳴りが要求される成分だが、大きな面積の皮が作動する時の空気の動きを感じさせてくれる。音像は非常に立体的で、ただし輪郭を強調していない。しなやかでナチュラルな音の見せ方だ。

このプ

クラシックはズーカマンがソロを弾いているラロのスペイン交響曲を聴いたが、オーケストラがいて、その前にソロヴァイオリンがいるというのがこれほど浮き彫りになったように定位しているのも希有だ。リニアトラッキングの威力もあるし、プ

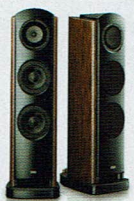
リニアトラッキングならではの優れた位相と自然な音質を実現

フロートイングというと低域のエッジが立たないようなイメージもあるが、反応はすこぶるいい。良くできたカーボン系のインシュレーターのように、ナチュラルでありつつ、音の太さと見通しの良さが両立しているのだ。ぜひ、多くの方に体験していただきたい品位の高い音である。

本誌試聴室で実際に聴いてみた。カートリッジはマイソニックのウルトラエミネント。エレクトロニクスはアキュフェーズのC-37、C-3850、A-70。

ボズ・スキヤッグスの最新作

組み合わせた機材と試聴ディスク



●スピーカーシステム  
TAD  
TAD-E1



●カートリッジ  
マイソニック  
Ultra Eminent BC



『ダイアリー・オブ・アリア・キーズ』  
アリア・キーズ  
J-Records  
82876 57121



●フォノイコライザー  
アキュフェーズ  
C-37



『はじめてのやのあきこ』  
矢野顕子  
ヤマハミュージック  
YCJW-10002



●リアンプ  
アキュフェーズ  
C-3850



『アンブラッド』  
エリック・クラプトン  
REPRISE  
468412



●パワーアンプ  
アキュフェーズ  
A-70



『ブルッフ・ヴァイオリン協奏曲  
ト短調他』  
ズーカマン(vn)、メータ(指揮)、  
ロスアンジェルス・フィル  
CBSソニー25AC682



『ア・フル・トゥ・ケア』  
ボズ・スキヤッグス  
CAROLINE  
0795041603319